

(7)名古屋市と陸前高田市の子どもたちとの交流に関する宣言

○子ども議長

次に、「名古屋市と陸前高田市の子どもたちとの交流に関する宣言^{せんげん}」を議題^{ぎぎ}に供^{たて}します。

この場合、各委員会の代表の方^{およ}及び陸前高田市の小学生の皆さん^{みな}の発表を求めます。

○陸前高田市の小学生・子ども議員（第1委員会代表）

私^{わたし}たち名古屋市と陸前高田市の子どもたちの交流は、平成23年3月11日に発生した東日本大震災^{だいしんさい}をきっかけに始まりました。



○陸前高田市の小学生・子ども議員（第2委員会代表）

それからきょうまで、私^{わたし}たちは交流を重ねてきました。その様子は、私^{わたし}たちが最初に交流を行った名古屋城^{なごやじょう}の銘板^{めいばん}に刻まれ、きょう、その除幕式^{じょまくしき}にみんなで参加してきました。



○陸前高田市の小学生・子ども議員（第3委員会代表）

なごや子ども市会では、東日本大震災^{だいしんさい}を踏まえて、どうすれば地震^{じしん}や津波^{つなみ}などによる被害^{ひがい}をなくしたり減らしたりすることができるか話し合いを行いました。



○陸前高田市の小学生・子ども議員（第4委員会代表）

この話し合いを通じて、^{わたし}私たちは
^{さいがい}災害に対する日ごろからの心構えや
^{ころがま}備えの大切さ、また避難訓練に真剣
^{そな}に取り組むことの大事さなどを改め
^{ひなん}て学びました。
^{しんけん}



○陸前高田市の小学生・子ども議員（第5委員会代表）

それと同時に、^{わたし}私たちは住むところ
^{はな}は離れていても、お互いに体験した
^{たが}ことや知っていることを教え合い、交
流することでともに学び、成長してい
けることを感じることができました。



○陸前高田市の小学生・子ども議員（第6委員会代表）

そこで、^{わたし}私たちはこれからも交流
を続け、^{たが}お互いのこと、^{たが}お互いのま
ちを思いやりながらともに学び、成長
していきます。



以上、なごや子ども市会と陸前高田
市の小学生を代表して、ここに^{せんげん}宣言
します。



○子ども議長

これより採決さいけつを行います。

ただいま発表されました「名古屋市と陸前高田市の子どもたちとの交流せんげんに関する宣言せんげん」に賛成さんせいの方は拍手はくしゅをお願いいたします。

〔全員の拍手はくしゅ〕



○子ども議長

全員賛成さんせいと認めみとめます。

よって、「名古屋市と陸前高田市の子どもたちとの交流せんげんに関する宣言」は全会一致ぜんかいいっちにより採択さいたくされました。



名古屋市と陸前高田市の 子どもたちとの交流に関する宣言

私たち名古屋市と陸前高田市の子どもたちの交流は、平成 23 年 3 月 11 日に発生した東日本大震災をきっかけに始まりました。

それから今日まで、私たちは交流を重ねてきました。その様子は、私たちが最初に交流を行った名古屋城の銘板めいばん きざに刻まれ、今日、その除幕式じょまくしきにみんなで参加してきました。

「なごや子ども市会」では、東日本大震災を踏まえて、どうすれば地震や津波などによる被害をなくしたり、減らしたりすることができるか、話し合いを行いました。

この話し合いを通じて、私たちは、災害に対する日ごろからの心構えや備えの大切さ、また、避難訓練に真剣に取り組むことの大事ななどを、改めて学びました。

それと同時に、私たちは、住むところは離れていても、お互いに体験したことや知っていることを教え合い、交流することで、ともに学び、成長していけることを感じることができました。

そこで、私たちは、これからも交流を続け、お互いのこと、お互いのまちを思いやりながら、ともに学び、成長していきます。

以上、なごや子ども市会と陸前高田市の小学生を代表して、ここに宣言します。

平成 25 年 8 月 3 日

なごや子ども市会
陸前高田市小学生代表